



たいさんぼく

HP <http://www.tama.ed.jp/s-tsuru/index.htm>

E-mail daihyo-minamiturumaki-sho@city.tama.ed.jp

苦闘を大切にする

学校長 吉田 正行

ある日、少年が外を歩いていると、木の葉にさなぎが付いているのが見えました。少年はそのさなぎを部屋に持ち帰りました。数日後、チョウがさなぎの殻を破って外に出ようと苦闘し始めました。長くて厳しい戦いでした。少年にはチョウがさなぎの中に閉じ込められているように見えました。チョウの動きが止まったことを心配した少年は、ハサミでさなぎを切ってチョウを助け出したのです。しかし、チョウははねを広げて飛ぶことができず、ただ這い回るだけでした。本来なら、さなぎの殻を破り苦闘しながら出ることによって体液がはねにまで行きわたり、チョウは飛べるようになるはずだったのです。

この教訓は私たち人間にもあてはまります。人生は苦闘の連続ですが、もし苦闘しなければ、私たちは本来の強さを発揮することができなくなります。苦しい思いをするのは誰でも嫌ですが、苦闘は成長の機会でもあるのです。

子どもたちの成長にも似ていることが言えます。ほんの少しの努力で成し遂げられることばかりしていたなら、子どもたちは今以上に成長することはないでしょう。チョウの苦闘が強さを与えるのと同じように、子どもたちにとって苦闘することも強さを獲得する上で必要なのです。しかし、子どもたちが苦悩する姿を見守るのは容易なことではありません。苦しみながら課題を乗り越えようと頑張っている時についかわいそうになり、手を貸してしまうことがあります。これからの社会を生きていく強さを身に付けさせるためには、手助けをせず、頑張らせ、乗り越えさせ、自信をつけさせることも必要なのです。悩んだ時は学校と保護者が信頼し合い、連携して解決策を考えていきましょう。

さて、先月の30日、31日に学芸会を行いました。子どもたちは一ヶ月ほど前から台本をもらい、役や担当（照明や音楽など）を決め、一人ひとりが台詞を覚え、練習に練習を重ねて劇に取り組んできました。保護者や地域の皆様には、温かい励ましをいただきましたことを心から感謝申し上げます。

児童朝会で子どもたちに学芸会の意義を話す機会がありました。それは、①自分の良さや頑張れる力に気づくこと②友達や違う学年の人たちの素晴らしさに気づくこと③学年みんなで一つのものを創り上げる大変さと成し遂げたときの達成感を味わうことです。

子どもたち一人ひとり当日に至るまでに、さまざまな葛藤があったことと思います。自分の希望した役になれずに悔しかったことや自分では頑張っているのに、先生から「もう少し大きな声で台詞を言いましょう。」「もっと振り付けを工夫するように。」と言われて悩んだこともあったでしょう。まさにその子なりの苦闘があったに違いありません。しかし、その苦闘があったからこそ一人ひとりの良さや集団としての良さが輝いた素晴らしい学芸会になったのです。

ご家庭の皆様には衣装や小道具の用意や、台詞を何度も聞き、応援していただき本当にありがとうございました。当日の成就感、学芸会に至るまでのさまざまな経験を活かし、子供たちがさらに強くたくましく成長したと信じています。



自分を高めた学芸会

八ヶ岳移動教室～成長した三日間

第6学年担任 高橋 久美子

9月16日～18日に、6年生のみんながずっと前から楽しみにしていた八ヶ岳移動教室を実施しました。

2学期に入ってすぐに行われるため、1学期末から準備にかかり、移動教室のテーマから班編成など、ていねいに話し合いを重ねてきました。そこで決まったテーマが「**心から楽しむ八ヶ岳移動教室にしよう ～積極的に仲間の輪を広げよう～**」でした。このテーマは運動会でも掲げてきた「**仲間**」にも通じています。

1日目の山登りでは、友達を気遣い、励まし合うことができました。その日の夜は、ナイトハイクの予定でしたが、あいにくの雨でできなかったため、広い体育館でのレクも友達との関わりを意識したものをを行い、ぐっと男女の仲がよくなりました。



1日目 車山高原～八島湿原へ

2日目は、森林教室と林業体験、森遊びと実施する予定でしたが、これも雨のため、一部変更をしながらも、途中から雨があがり、急きょ、少年自然の家の敷地内の白樺の伐採をさせていただきました。初めて木を切る体験をした子が多く、のこぎりで切って木が倒れた時は、拍手が起きました。また、チェーンソーという木を切る機械を使って、倒した木の輪切りをしたことも、貴重な体験となりました。

この日の夕食は、子どもたちが考えたオリジナルカレー作りです。かまどの火をおこす人、食材を切る人、お米を洗う人などを分担し、どの班も手際よく進めていて感心しました。考えてきたかくし味は各班で違います。みんなで作って食べたカレーの味はこのかくし味とともに忘れられないものになったことと思います。

この日の夜は、少年自然の家の中の電気を落としてもらって、「きもだめし」を行いました。これは、係児童がとてはりきって変装したり、おどかすタイミングを相談したりと生き生きと活動していました。男女ペアになって、時間差をつけてほとんど真っ暗な館内を歩きます。仲睦まじくペアが通って行く中を係児童は、楽しそうにおどかしていました。

3日目は、少年自然の家から近い「八ヶ岳中央農林実践大学校」での様々な体験活動も楽しいものとなりました。子供たちの希望を募り、養鶏、酪農、高い木に登って枝打ちをする森林上級体験、ジャムや豆腐作りなどに分かれて体験をしてきました。養鶏、酪農では「食」と「命」について向き合い、森林上級では道具を使ってかなり高い所まで登ることができて、とても喜んでいました。



2日目 林業体験

友達との入浴や部屋での自由時間も楽しくてたまらない様子でした。濃密な3日間で共通していたことは、テーマを意識して、ふだん話しかけない友達にも積極的に関わろうとしている姿が見受けられたことです。友達のいろいろな面を知り、じっくりとおしゃべりを楽しみ、自立した生活行動をしていったことで、短い期間の中にも成長した様子がうかがわれました。

学芸会のテーマも「**仲間**」でした。この仲間との関わりを今後とも大切にして、卒業までにたくさんの思い出を積み上げていきたいと考えている6年生です。

南鶴 ICT 革命

情報担当 佐久間 広

2学期から、タブレット端末が42台、南鶴牧小学校に配布されました。市内の学校としては、とても早い段階に導入されました。タブレット端末の導入によって、今まではスムーズに行うことが難しかったパソコンを用いたプレゼンテーション形式の発表やインターネットによる調べ学習を容易にできるようになりました。また、文章や言葉では、なかなか伝わらなかった細かい点も画像や動画を使用することで、視覚的にも理解しやすくなりました。子どもたちからも「以前よりも調べ学習が行いやすくなった。」や「体育などで自分の運動している姿を動画で見ることができ、改善点がはっきりする。」など、とても好意的な声が聞かれます。

現代は情報で溢れています。インターネット上には子供達に害を与える情報も多くあります。このような状況では、「自分に必要な情報は何か。」「信じて良い情報なのか。」など自ら考え、判断をする力が求められるようになります。しっかりとした知識を身につけ、子供達が正しい判断ができるよう学校でも、さらにタブレット端末を活用していきたいと思えます。



タブレット端末を活用した授業

SSTについて

特別支援・SST担当 荻田 佐知

「グー・チョキ・パーの姿勢をしましょう！」

このように担任が声をかけると、子供たちはピンと背筋を伸ばして姿勢を直します。これは、1年生の『かがやきタイム』第1回目の光景です。まず始めにお腹と背中に『グー(拳)』1つ分を入れると体と椅子や机との適切な距離がとれます。そして腕を肩幅に開いて伸ばして『チョキ』をすると体のひねりがなくなり、背筋が真っ直ぐになります。最後に『パー』と手を膝に乗せることで、正しい姿勢をすることができるのです。1年生にとって、『グー・チョキ・パー』は、姿勢を正しくするための共通の合言葉になりました。

本校では、4月当初から1年生に向けて『かがやきタイム』と名づけてこのようなソーシャルスキルトレーニング(SST)を行っています。このプログラムでは、学習に向う姿勢、トラブルの回避方法、友達作りのコミュニケーション等を指導しています。

プログラムの中には『遊びに誘う時、誘われた時』『仲間に入れて』『相談(順番を決める)』など日常の生活の出来事を想定して子どもたちに考えさせるプログラムもあります。このトレーニングでは、お手本を見た後、子どもたちがリハーサル(練習)を行うことで実際の場面に備えます。



子どもたちが困った時、「かがやきタイムでやったね。」と声をかけると思い出して行動できる場面も見られるようになってきました。今後も子どもたちがSSTの経験を生かし、学校生活を楽しく過ごせるよう見守っていきたいと思えます。

11月行事予定

日	曜	学校行事	保健安全行事	授業時数						
				1年	2年	3年	4年	5年	6年	
1	日									
2	月	振替休業日								
3	火	文化の日								
4	水	ふれあい月間始 放課後子ども教室ボランティア(5年3組)		5	5	5	5	5	5	5
5	木	児童集会(給食委員会) 父母教世話人会10:00 たてわり班遠足打ち合わせ(5校時) 避難訓練 安全指導		5	6	6	6	6	6	6
6	金	委員会活動 5時間授業		5	5	5	5	6	6	6
7	土	東京都教育の日 芝生管理作業 サッカー/2年2組③9:00								
8	日									
9	月	児童朝会 読書週間始(~20日) 就学時健診 短縮時程 午前授業		4	4	4	4	4	4	4
10	火	個人面談① スクールカウンセラー	放課後パトロール (4年1組)	5	5	5	5	5	5	5
11	水	たてわり班遠足(弁当) 短縮時程 放課後子ども教室ボランティア(1年2組)		5	5	5	5	5	5	5
12	木	児童集会(図書委員会) 個人面談②		5	5	5	5	5	5	5
13	金	個人面談③		5	5	5	5	5	5	5
14	土	芝生管理作業 ボーイズ/5年3組③9:00 体育館耐震工事始(~23日) グリーンネットワーク委員会定例会10:30								
15	日	こもれびの会9:00~12:00								
16	月	児童朝会 クラブ⑧		4	5	5	6	6	6	6
17	火	個人面談④ 社会科見学(4年・都内) スクールカウンセラー		5	5	5	6	5	5	5
18	水	短縮時程 午前授業 放課後子ども教室ボランティア(1年1組)		4	4	4	4	4	4	4
19	木	個人面談⑤ 選挙学習(6年) 脊柱側湾検診(5年) 歯科検診(全)		5	5	5	5	5	5	5
20	金	読書週間終 芝生の日		5	5	5	6	6	6	6
21	土	芝生管理作業 サッカー/2年3組③9:00								
22	日									
23	月	勤労感謝の日 体育館耐震工事終								
24	火	小中児童生徒交流会(6年・5, 6校時) スクールカウンセラー 下校パトロール(1年2組)		5	5	6	6	6	6	6
25	水	短縮時程 午前授業 脊柱側湾欠席者健診(5年) 放課後子ども教室ボランティア(1年3組)		4	4	4	4	4	4	4
26	木	普通時程 午前授業 音楽発表集会		4	4	4	4	4	4	4
27	金	音楽発表会(5年・弁当)		5	5	5	6	6	6	6
28	土	芝生管理作業 おやじの会/6年1組③9:00								
29	日									
30	月	児童朝会 図書館見学(2年) クラブ⑨ ふれあい月間終		4	5	5	6	6	6	6

音楽発表会

27日(金)にパルテノン多摩大ホールで多摩市公立小学校音楽発表会を実施します。市内各小学校の代表が参加します。南鶴牧小学校は、午後の部に5年生が出演します。発表曲は合奏「エルクンバンチェロ」、合唱「いのちの歌」の2曲です。当日の受付時刻は12時40分、開演は13時10分です。せひ、ご来場ください。

個人面談

10日(火)より、面談を希望される方を対象とした個人面談を行います。各学級より時程のご案内をしております。お子さまの学校や家庭での学習・生活の様子を情報交換することで、子どものよりよい成長について考えていくことがねらいです。なお、実施日は5時間授業となります。

はたらく消防の写生会表彰

2年生が参加した第65回はたらく消防の写生会で、2組の升方啓聖さんと3組の芹沢啓太さんの2名が優秀賞(消防総監賞)を受賞しました。

また、1組の佐久間恵士朗さん、久松光一さん、2組の須崎雄都さん、谷本湊さん、3組の五味真弓さんの5名が入選(多摩消防署長賞)しました。



小中連携児童・生徒交流会

10月20日の鶴牧中学校合唱祭りハール見学に続く小中連携事業として、24日(火)には児童・生徒交流会を実施します。6年生が鶴牧中学校に行き、中学校の授業を参観したり、生徒会の生徒から中学校生活の説明を受けたりして、中学生への心の準備を進めます。

集団下校集合時刻

	月・火・木・金	水	短縮時程
4校時授業	13:20	13:25	12:10 13:00
5校時授業	14:40	14:25	13:50
6校時授業	15:30		14:40

4校時授業短縮時程の上段:給食なし・下段:給食あり

今年度の重点目標

自分が大切 みんなが大切

・あいさつをしよう ・きまりを守ろう ・協力しよう

11月の生活指導目標

まわりの人のことを考えよう

11月の安全指導目標

行き先と帰る時間を知らせよう

11月の保健指導目標

しせいを正しくしよう

11月の給食指導目標

感謝の気持ちで食事をしよう